

## 2014 年度活断層学会学会賞

**授賞者：** 島崎邦彦

**授賞理由：**

島崎邦彦会員は、地震研究における活断層および古地震研究の有用性に早くから着目し、地震学、地質学、地形学、および自然地理学など関連分野の研究者との共同研究を積極的に行ってきた。その結果、地震発生時間予測モデルに関する研究や、高解像度音波探査機を利用した浅海底活断層の研究など、活断層に関連する多くの先駆的な成果を挙げたことは、万人が知るところである。同氏は、このような地震学および関連分野の高い見識を生かし、地震調査研究推進本部地震調査委員会委員および長期評価部会長、地震学会会長、地震予知連絡会会長、ならびに日本活断層学会第二代会長を務めた。さらに、政府の原子力規制委員会委員長代理として厳格な活断層評価を実現し、地震防災や減災のために主導的役割を果たした。同氏のこのような活動は、あらゆるメディアを通じて活断層研究の有用性を広く社会に認知させ、本学会の発展に大きな貢献をした。